



ラ・ソーラ牧落 カレンダー



SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
		1 初詣・書初め	2 初詣・書初め	3 ピア/演奏会 PM~	4	5
6	7	8 ミュージックケア 13:30~	9 ピア/まきおちカフェ	10 理美容 PM~	11	12
13	14 カラオケ 成人の日	15	16	17 おやつしぐ	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28 月替わり風呂	29	30 森林の湯	31 カラオケ		

新春の行事 お正月 正月は、年神様が家々を訪れ、一年の幸福を授けてくれると言われています。そしてお正月に飾る「門松」は、年神様が最初に降りてこられる所（依代・よりしろ）として、玄関脇に置きます。同じく、お正月には欠かせない「しめ飾り」は、神を祭る神聖な場所であることを示すしるしとして飾られます。神社や神棚には、正月に限らずしめなわが飾られているのはそのためです。家庭での正月のしめ飾りは、古い年の不浄を払い清める為に、正面玄関の軒下につるすのが普通です。門松やしめなわを飾るのは、12月の26、27、28日くらいが良いでしょう。29日は「苦立て」大晦日の31日は「一夜飾り」といい、この日に飾り付けをするのは嫌う風習があります。

お正月に欠かせない 鏡もち 餅は、古くから神の食べ物とされ、正月には年神様へお供えし、それを下げていただくのが慣わしでした。また、餅を丸くするのは、人の魂、心臓をかたどっているからとされ、鏡とは魂を示す神器でもあるところから、年神様にお供えして食べると、新しい生命力が授けられると言い伝えられています。大小二つの餅を重ねるのは、陰と陽を重ね、福が重なるという意味があります。飾り方は、基本的には三方の上に奉書紙か半紙を敷き、うらじろとゆずり葉を置いて餅を重ね、こぶを前に下げて、餅の上にだいたいを置きます。

お正月・成人の日・小寒・大寒

1月の花・つばき

1月の誕生石・ガーネット



ラ・ソーラみのお 牧落駅前

